

不均質媒質中の拡散の数理についての研究会

入門的な集まりと筑波大学における見学会

数学－工学－産業の連携で産業現場や環境工学などに現れる不均質媒質の拡散の数理・実験、シミュレーション手法の改善・産業への応用を目指す研究会の活動の一環として今回、この方面になじみがない院生を主な対象として、討論会と実験設備の見学会を企画します。

このような問題は産業分野などでも重要であり、例えば東日本大震災後の土壌の汚染のシミュレーションなどとも関連して環境保全の観点からも重要です。

過去にこのような研究会を通じて非整数階の拡散方程式の理論や数値解析の研究が新規に発展したこともあり、産業－工学－数学が共通の興味で環境数理とその応用につき院生を交えて議論する場を保ち、数学上でも新たな研究対象を探索することを目指しています。

奮って参加してください。

日時：2013年5月23日（木曜日）11:00～15:00

場所：筑波大学総合研究棟B, 1階0108セミナー室

引率：山本昌宏 教授

内容：

- 11:00—12:00 霧箱を作ろう（ウラン鉱石から出る放射線を見る）
- 12:00—13:00 昼食
- 13:00—14:00 研究紹介および討論
多孔質媒体を研究するのにどのような数学的道具が必要か
- 14:00—15:00 実験デモ 第3学群G棟109室

集合：

つくばエクスプレス
秋葉原駅 プラットフォーム
9時45分
(10:00 秋葉原発 10:45 つくば着)

旅費支給などの都合がありますので、参加される方は

山本 昌宏 教授
myama[at]ms.u-tokyo.ac.jp [at]は@

までメールで知らせてください。

山本昌宏